

Esola  
エソラ池袋

まったく新しいカフェと本屋のかたち  
「本と珈琲 梟書茶房(フクロウ ショサボウ)」が6月末 オープン!

東京メトロ駅構内店舗および商業施設の企画・開発・運営管理、リテール事業を行う株式会社メトロプロパティーズ(本社:東京都台東区、代表取締役社長:齋藤敏和)は、東京メトロ池袋駅直結の駅ビルEsola(エソラ)池袋4階に、新業態「本と珈琲 梟書茶房(フクロウ ショサボウ)」を平成29年6月末にオープンいたします。

店舗詳細は別紙をご覧ください。



(イメージ画像)

【店舗名】本と珈琲 梟書茶房(フクロウ ショサボウ)

【業種】カフェ&ブック

【営業時間】10:30~22:00(21:30 ラストオーダー)

【場所】Esola池袋 4階

【席数】店内116席 テラス16席※テラスのみ喫煙可

施設概要

施設名	Esola(エソラ)池袋
住所	〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-12-1
営業時間	10:30~23:00(店舗により異なります)
URL	<a href="http://www.esola-ikebukuro.com/">http://www.esola-ikebukuro.com/</a>
最寄駅	東京メトロ「池袋」駅(丸ノ内線/有楽町線/副都心線)

Esola池袋は東京メトロ有楽町線「池袋」駅に直結し、ファッションやライフスタイル雑貨をはじめ、個性豊かなレストランカフェが揃う駅ビルです。



取材・掲載に関するお問い合わせ先

株式会社メトロプロパティーズ

プロパティマネジメント事業部 企画・管理担当(広報担当) 松本・黒沢

〒110-0015 東京都台東区東上野6-9-3 TEL:03-5827-5838 / FAX:03-5827-5831 (平日10:00~17:00)

## ●店舗紹介●

コンセプトは「Coffee Meets Books」。「株式会社ドトールコーヒー」と、「神楽坂・かもめブックス」を作ったエディトリアル・ジェットセット\*の柳下恭平氏が、珈琲と本の新しいブランドを作りました。

店内の約3,000冊の本は、かもめブックス代表の柳下氏が「あらたな本との出会い」をテーマに選書しています。また132席の店内は「珈琲と食事を楽しむ、読書と珈琲を楽しむ、物思いに耽る、お喋りする」をテーマに、その日の気分で使い分けられるように、4つの空間に分けてデザインしています。

※エディトリアル・ジェットセットとは：書店をはじめとする店舗の企画・運営を行うプロジェクトチーム

## ●店名の由来●

当店の「梟」には、3つの意味があります。池袋(ふくろ(う))にある、販売する本がすべて袋(ふくろ(う))綴じの本屋。そして、かもめブックスと同じような親しみを込めて「ふくろう」という鳥の名前を冠しました。

そこに本を楽しむ「書房」、珈琲を楽しむ「茶房」をあわせ、「本と珈琲 梟書茶房」が出来上がりました。



## 注目ポイント①: シークレットブック

店頭約3,000冊の書籍のうち、販売する約2,000冊の書籍はすべて袋綴じの『シークレットブック』となります。梟書茶房オリジナルブックカバーにより、中身はシークレットになっています。表紙に書かれている紹介文と自分のインスピレーションだけが、ぴったりの一冊と出会う手掛かりです。

## 注目ポイント②: こだわりの珈琲

珈琲は、日本スペシャルティコーヒー協会理事、同トレーニング委員長の株式会社ドトールコーヒーの菅野真博氏がコンセプトに合わせて開発した「梟ブレンド」をサイフォンで抽出。ゆっくりと、琥珀色の液体が漏斗に上がっていく、あの何とも言えない時間。本と珈琲がある空間だからこそ愉しめる「間」をご提供いたします。

## 注目ポイント③: 本と珈琲のセットメニュー

本と珈琲のセットメニューを毎月数量限定で販売いたします。

柳下氏が選定した本と、菅野氏がその本のイメージに合わせて作る「小説のためのブレンドコーヒー」をセットにしたもので、本が好きな方に一押し限定メニューです。

## ●Esola池袋 4階フロアマップ●

テラス 16席

